

SUNTORY HALL
SUMMER
FESTIVAL

サントリーホール サマーフェスティバル 2026

8/22 Sat → 8/30 Sun

テーマ作曲家

ルカ・フランチェスコニ

サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ No. 48 (監修: 細川俊夫)

Theme Composer Luca Francesconi

Suntory Hall International Program for Music Composition No. 48 (Artistic Director: Toshio Hosokawa)

第36回

芥川也寸志サントリー作曲賞 選考演奏会

The 36th Competition of

Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition

サントリーホール開館40周年記念

「時を編む響」

Suntory Hall 40th Anniversary Program

Weaving Time, Weaving Resonance

アンサンブル・ゴフォーイット

Ensemble "Go for it"



サマーフェスティバル2026
特集ページはこちらから!

耳が目覚める! 頭に響く!

Witness the Music of Our Time in Tokyo!

圧倒的ナナメ上 音楽フェス



SUNTORY HALL

この瞬間が、未来になる
Moments that Shape the Future

Theme Composer
Luca Francesconi

Yasushi Akutagawa Suntory Award
for Music Composition

ルカ・フランチェスコーニの音楽

イタリアの音楽文化は、本当に深く豊かだ。モンテヴェルディ、ヴィヴァルディ、ヴェルディ、プッチーニだけではない。20世紀に入っても、歴史に残る作曲家を次々と輩出し続けてきた。ノーノ、ベリオ、ドナトーニ、シャリーノのような前衛音楽を牽引してきた作曲家ばかりでなく、異端のシェルシのような作曲家もいる。そうした中で1956年生まれのルカ・フランチェスコーニはシャリーノの次の世代に属し、ベリオたちの遺産を豊かに受け継ぐ最も優れた作曲家の一人だろう。ベリオのアシスタントでもあったルカは、彼の強い影響を受けながらも、独自の生き生きとした想像力に満ちた音楽を生み出し続けてきた。器楽、合唱、オーケストラ、電子音響作品、そしてオペラといった全ての



の領域で、独創的な作品群を生み出している。彼のハイナー・ミュラーのテキストに基づくオペラ『Quartet』は、ミラノ・スカラ座で初演された後、ロンドン・ロイヤルオペラをはじめ、世

界各国で上演され続けている。またオペラ『Ballata』はブリュッセル・モネ劇場において、大野和士の指揮で世界初演されている。

今回のサントリーホールでのオーケストラコンサートではヴァイオリン協奏曲『Duende』が、世界初演を受け持ったリーラ・ジョセフォウィッツと、ルカの音楽に深い共感を持つ大野和士によって日本初演される。この協奏曲は、ヴァイオリン独奏の圧倒的な超絶技巧に、濃密なテクスチャーを持つオーケストラによってエキサイティングな音楽時間を味わえる21世紀ヴァイオリン協奏曲の傑作だと思う。

ルカの音楽の想像力、音響の豊潤さ、生き生きとした強烈な音楽性は、現代音楽に馴染まない聴衆にも、きっと刺激的な音楽体験となるだろう。そして彼がサントリーホールのために作曲している渾身の新作オーケストラ曲の誕生を、心から楽しみに待っています。

[細川俊夫]



©Masotti, Casa Ricordi

次世代のトップランナーを送り出す “熱い”作曲賞

日本の音楽界の発展を支えた故 芥川也寸志(1925～89)の功績を記念し名を冠されたこの賞の公開選考および演奏会は、本当の意味で「選りすぐりの」新進作曲家たちの、旬で、熱い、オーケストラ作品を聴くことができる貴重な機会。2年前の受賞者の委嘱新作発表もあわせて、日本発信の「いま」が、ここに集結します。



©飯田耕治

【2024年受賞記念新作について】

何らかのかたちでサントリーにちなんだ作品を書きたいな…、と思いつくこと約1年、サントリー製品の中で私が特に愛飲しているビール「ザ・プレミアム・モルツ 香るエール」にちなみ、「嗅覚」をテーマとしました。

ヒトは鼻腔にある約400種の嗅覚受容体によって、におい物質の分子の組み合わせを認識し、数十万種にのぼるにおいの中から特定のにおいを識別しているそうです。

においが分子の組み合わせの差異によって知覚されるのであれば、音楽もまた、響きの組み合わせの差異によって知覚される香りのようなもの…なのかもしれません。

豊穡な響きをもつサントリーホールで、2台のキーボードとオーケストラによるにおいの宇宙を探ってゆきます。

[石川健人]

開館40周年公演 「時を編む響」と「アンサンブル・ゴーフオーイット」の始動

サントリーホール開館40周年を迎える今年の「サマーフェスティバル」では、現代音楽をこれまでとは異なる角度から楽しんでいただくため、2つの新企画をご用意しました。

1つ目は、特別演奏会「時を編む響」。沼尻竜典の指揮で、没後30年の武満徹、沼尻の恩師・三善晃の作品に加え、カミーユ・ペパン、池田亮司、ショーン・シェパード、トマス・アデスら国内外の作品を取り上げます。〈静と動〉〈光と闇〉〈祈りと躍動〉といった対照的なエネルギーが三部構成で交差し、砂田愛梨、小林愛実、

成田達輝ら実力派ソリストが多彩な音の景色を描きます。

2つ目は、新アンサンブル「アンサンブル・ゴーフオーイット」の始動です。“現代音楽をもっと身近に”という思いのもと、「Go for it — 実現したいことを粘り強く挑戦する」精神を大切に、しなやかな感性をもつ演奏家たちが生まれ、名作に新たな光を当てていきます。

ライブならではの“新しい発見”に出会えるのも、現代音楽の大きな魅力。ぜひ創造の現場にお立ちください。

テーマ作曲家 ルカ・フランチェスコニ

サントリーホール国際作曲委嘱シリーズNo.48 (監修:細川俊夫)
Theme Composer Luca Francesconi
Suntory Hall International Program for Music Composition No.48 (Artistic Director: Toshio Hosokawa)



武満徹、クセナキス、ケージ、ノーノ、ヘンツェなど、1986年開館以来、長年にわたり各時代の音楽シーンを牽引する作曲家たちに委嘱を重ねてきた「国際作曲委嘱シリーズ」。48作品目となる今回は、ルカ・フランチェスコニを迎えます。器楽、管弦楽、オペラ、そして電子音響まで多彩な作品を創出するフランチェスコニは、バークリー音楽大学でジャズを専攻後、シュトゥットガルト、ベリオに師事し前衛音楽の世界へと入った異才。緻密に構築された音楽と多様な文化からのインスピレーションがフュージョンするフランチェスコニ独自の世界観を多角的に紹介します。

8.29 (土) 18:00 [17:20開場] 大ホール
Saturday, August 29 at 18:00 (Doors open 17:20) / Main Hall

オーケストラ・ポートレート (委嘱新作初演演奏会) Orchestra Portrait (Commissioned Work Program)



● フリストティナ・シュシャク [1996~]
『POPA』 [2025] **世界初演**
Hristina Susak: POPA [World Premiere]

● ルカ・フランチェスコニ [1956~]
ヴァイオリンと管弦楽のための『ドゥエンテ (鬼気迫るもの)―黒い音』 [2013]
Luca Francesconi: Duende, The Dark Notes for Violin and Orchestra
ヴァイオリン: リーラ・ジョセフオウィッツ
Leila Josefowicz, Violin



リーラ・ジョセフオウィッツ ©Tom Zimmeroff

● ルチアーノ・ベリオ [1925~2003]
管弦楽のための『フォルマツィオーニ』 [1987]
Luciano Berio: Formazioni for Orchestra

● ルカ・フランチェスコニ
委嘱新曲 [2026] **サントリーホール委嘱新作/世界初演**
Luca Francesconi: New Work [World Premiere, commissioned by Suntory Hall]



大野和士 ©Herbie Yamaguchi

指揮: 大野和士 東京都交響楽団
Kazushi Ono, Conductor Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra
◆ 指定席 S席 5,000円/A席 3,000円/U25席 1,000円
Reserved Seating S ¥5,000 / A ¥3,000 / U25 ¥1,000

当公演は、初代監修を務めた武満徹の意向を受け継ぎ、下記のコンセプトで構成されています。

- 作曲家自身が影響を受けた作品 (歴史的視点)
- 可能性を秘めた若い世代の作品 (未来への展望)
- サントリーホールのために書き下される新作 (現在)

過去の国際作曲委嘱シリーズについてはこちらから



8.23 (日) 15:00 [14:30開場] ブルーローズ (小ホール)
Sunday, August 23 at 15:00 (Doors open 14:30) / Blue Rose (Small Hall)

室内楽ポートレート Chamber Music Portrait

● ルカ・フランチェスコニ [1956~]
Luca Francesconi



ルカ・フランチェスコニ ©Masotti, Casa Ricordi

- アルト・サクソフォンのための『形跡』 [1985~87]
Tracce for Alto Saxophone
- チェロのための『揺れ―アクション』 [2020]
Secousse-Action for Cello
- ヴィオラとエレクトロニクスのための『アニムス (魂/息吹) 2』 [2007]
Animus II for Viola and Electronics
- ヴァイオリン、クラリネット、ピアノのための『衝動2』 [1985~95]
Impulse II for Violin, Clarinet and Piano
- 『レスポンディット (…は答えた)』
一空間の電子的処理を伴う、5つの楽器のために編曲されたジェズアルドの2つのマドリガーレ [1997]
Respondit - 5 Madrigals by Gesualdo, Transcribed for 5 Instruments, with Electronic Spatial Treatment
- フルートとアンサンブルのための『ダイダロス2』~ピエール・ブーレーズの追憶に [2025]
Daedalus II for Flute and Ensemble - Pierre Boulez in memoriam



ヴァイオリン 加藤文枝 Takahiro Uchiyama, Violin
ヴァイオリン 加藤文枝 Takahiro Uchiyama, Violin
ヴィオラ 大野若菜 Kei Sakoda, Viola
チェロ 加藤文枝 Fumie Kato, Cello
チェロ 山澤 暁 Kei Yamazawa, Cello
フルート 内山貴博 Takahiro Uchiyama, Flute



クラリネット 片山真裕 Takahiro Katayama, Clarinet
オーボエ 荒木奏美 Kanami Araki, Oboe
サクソフォーン 大石将紀 Masanori Ōishi, Saxophone
ピアノ 尾崎未空 Misora Ōzaki, Piano
打楽器 安藤 巴 Tomo Ando, Percussion
打楽器 悪原 至 Itaru Akuhara, Percussion
エレクトロニクス 有馬純寿 Sumihisa Arima, Electronics

◆ 指定席 4,500円/U25席 1,000円
Reserved Seating ¥4,500 / U25 ¥1,000

第36回 芥川也寸志サントリー作曲賞 選考演奏会 The 36th Competition of Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition



8.30 (日) 17:00 [16:20開場] 大ホール
Sunday, August 30 at 17:00 (Doors open 16:20) / Main Hall

第34回 芥川也寸志サントリー作曲賞受賞記念サントリー芸術財団委嘱作品



● 石川健人 [1997~]
『嗅覚受容体』
2台のキーボードとオーケストラのための [2026] **世界初演**
Kento Ishikawa: Odorant Receptors for 2 Keyboards and Orchestra [World Premiere, commissioned by Suntory Foundation for the Arts]
キーボード: 秋山友貴/天野由唯
Tomoki Akiyama / Yui Amano, Keyboard

©Ayane Shindo

第36回 芥川也寸志サントリー作曲賞候補作品 (五十音順/演奏順未定)



● 金田 望 [1992~]
2群のオーケストラのための『肌と布の遊び』 [2024]
Nozomu Kaneda: The Play for Skin and Fabric for 2 Orchestras
【作品の特徴】
三毛一生の思想から着想した作品。ピアノとオーケストラが「身体と布」として呼吸し、両者の間に生まれる空間と動きを表現する。

©Kiyoshi Takagi



● 中橋祐紀 [1995~]
『And I sole ear (そして私はただ唯一の耳となる)』 [2025]
Yuki Nakahashi: And I sole ear
ソプラノ: 日野祐希 Yuki Hino, Soprano
エレクトロニクス: 今井慎太郎 Shintaro Imai, Electronics

©Anne-Laure Lechart



● 山本哲也 [1989~]
『戸外の鳥たちへのトリビュート』
合唱と室内オーケストラのための [2025]
Tetsuya Yamamoto: Tribute to the birds out of doors for Chorus and Chamber Orchestra
東京混声合唱団 The Philharmonic Chorus of Tokyo

【作品の特徴】
森のなかで得た音響体験をもとに、現実世界と個人的視点が入り混じる想像的空間を構想しました。

指揮: 阿部加奈子 新日本フィルハーモニー交響楽団
Kanakō Abe, Conductor New Japan Philharmonic

候補作品演奏の後、公開選考会 (司会: 長木誠司) Open Screening by juries after the concert (Seiji Choki, MC)
選考委員 (五十音順): 岸野未利加/桑原ゆう/佐藤聡明 Malika Kishino / Yu Kuwabara / Somei Sato, Jury

候補作品応援企画
非公式開催!

【SFA総選挙】~あなたの清き、耳の一票を~

選考演奏会を会場で聴いて、気に入った曲に投票してください。
観客による総選挙の結果は、作曲賞決定後に発表します。

◆ 指定席 [前売] 一般 3,000円/U25席 1,500円
Reserved Seating ¥3,000 / U25 ¥1,500
[当日窓口] 一般 3,500円/U25席 2,000円
Door Ticket ¥3,500 / U25 ¥2,000

協力: (一社) 日本作曲家協議会 / (一社) 日本音楽著作権協会 / (特非) 日本現代音楽協会

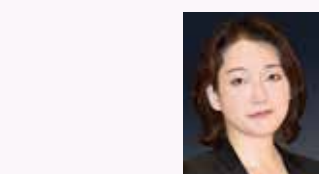
Supported by The Japan Federation of Composers Inc. / Japanese Society for Rights of Authors, Composers and Publishers / Japan Society for Contemporary Music

「芥川也寸志サントリー作曲賞」は、戦後日本の音楽界の発展に多大な貢献をした作曲家、故 芥川也寸志 (1925~89) の功績を記念して、1990年に創設されました。国内外で初演された日本人作曲家による管弦楽曲の中から選ばれた候補作品を演奏し、もっとも清新かつ将来性に富む作品を公開の選考会で選定し贈賞します。2024年 (第34回) の受賞者、石川健人に委嘱した新作の初演もあわせて行います。

作曲: 石川健人 Kento Ishikawa, Composer
1997年東京生まれ。音楽外のさまざまな興味と音楽との結び目を探り、その過程で得た気づきを創作と日々の営みの糧としている。第91回日本音楽コンクール作曲部門第1位および明治安田賞・三善賞、第34回芥川也寸志サントリー作曲賞受賞。クマ財団クリエイター第7期奨学生、ROOM ミュージックファンデーション2025、26年度奨学生。東京藝術大学および同大学院修士課程修了。渡独し現在はケルン音楽舞踊大学に在籍。安良岡章夫、望月京、ミロスラフ・スルンカに師事。



秋山友貴 ©Mai Toyama



天野由唯 ©Ayane Shindo



阿部加奈子 ©PiyotaFunahashi

プレイベント開催!

アートゥーン! アートゥーン! 音楽学者
真田×矢野×白石美雪



©Naoya Ikegami

8.30 (日) 15:30~16:30
ブルーローズ (小ホール)

※詳細は裏面をご覧ください。

サントリーホール開館40周年記念 「時を編む響」

Suntory Hall 40th Anniversary Program
Weaving Time, Weaving Resonance

8.27 (木) 18:30 [17:50開場] 大ホール
Thursday, August 27 at 18:30 (Doors open 17:50) / Main Hall

第1部 ● カミュー・ペパン [1990~]
弦楽四重奏のための『シルヴァカーヌの水の葉』 [2019]
Camille Pépin: Feuilles d'eau de Silvacane for String Quartet

● 池田亮司 [1966~]
9本の弦のための『Op. 1』 [2000~01]
Ryoji Ikeda: op. 1 for 9 strings

第2部 ● 三善 晃 [1933~2013]
ソプラノと管弦楽のための『決闘』 [1964]
Akira Miyoshi: Duel for Soprano and Orchestra
ソプラノ: 砂田愛梨 Airi Sunada, Soprano

● 武満 徹 [1930~96]
ピアノと管弦楽のための『リヴァラン』 [1984]
Toru Takemitsu: riverrun for Piano and Orchestra
ピアノ: 小林愛実 Aimi Kobayashi, Piano

第3部 ● ショーン・シェパード [1979~]
管弦楽のための『表現抽象主義』 [2017]
Sean Shepherd: Express Abstractionism for Orchestra

● トーマス・アデス [1971~]
ヴァイオリンと管弦楽のための『アリア (エア)』
~シベリウスへのオマージュ [2021~22]
Thomas Adès: Air - Homage to Sibelius for Violin and Orchestra
ヴァイオリン: 成田達輝 Tatsuki Narita, Violin

指揮: 沼尻竜典 東京交響楽団
Ryusuke Numajiri, Conductor Tokyo Symphony Orchestra

◆ 指定席 S席 6,000円/A席 4,000円/U25席 1,000円
Reserved Seating S ¥6,000 / A ¥4,000 / U25 ¥1,000

アンサンブル・ゴーフォーイット Ensemble "Go for it"

8.22 (土) 15:00 [14:30開場] ブルーローズ (小ホール)
Saturday, August 22 at 15:00 (Doors open 14:30) / Blue Rose (Small Hall)

● アルノルト・シェーンベルク [1874~1951]
15の独奏楽器のための室内交響曲第1番 作品9 [1906]
Arnold Schoenberg: Chamber Symphony Op. 9 for 15 Solo Instruments

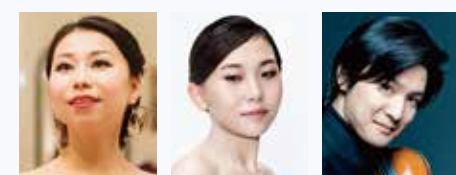
● ジェルジ・リゲティ [1923~2006]: チェロ協奏曲 [1966]
György Ligeti: Cello Concerto
チェロ: 上村文乃 Ayano Kamimura, Cello

● 藤倉 大 [1977~]
室内アンサンブルとエレクトロニクスのための『リチュアル (儀式)』
~ピエール・ブーレーズの追憶に [2024] **室内アンサンブル版 日本初演**
Dai Fujikura: Ritual - In Memoriam Pierre Boulez for Chamber Ensemble and Electronics [Japanese Premiere of the Ensemble version]

指揮: 沼尻竜典 Ryusuke Numajiri, Conductor
アンサンブル・ゴーフォーイット (コンサートマスター: 水谷 晃)
Ensemble "Go for it" (Akira Mizutani, Concertmaster)

◆ 指定席 5,000円/U25席 1,000円
Reserved Seating ¥5,000 / U25 ¥1,000

サントリーホールが生み出してきた40年の響き。それは、数えきれない音楽家と聴衆が共有してきた「音楽の記憶」です。「時を編む響」では、静と動、光と闇、祈りと躍動といった対照的なエネルギーを放つ作品が三部構成で交差します。本公演には、世界の最前線で活躍する音楽家たちが集結。彼らがそれぞれの解釈と創造力を携えて、ホールが刻んだ40年の音のレイヤーに新たな息吹を吹き込みます。過去を受け継ぎ、現在に息づき、未来を切り拓く音—その瞬間に立ち会うことで、私たちは「時を聴く”体験へと誘われます。サントリーホールの歴史と未来が呼応し、ひとつに編み上げられる。一夜限りのプログラムにご期待ください。



ソプラノ 砂田愛梨 Airi Sunada, Soprano ©Satoru Masuko
ピアノ 小林愛実 Aimi Kobayashi, Piano ©HOSOGO CO., LTD.



ヴァイオリン 成田達輝 Tatsuki Narita, Violin ©Marco Borggreve
ヴァイオリン 小林哲成 Issey Kobayashi, Violin
チェロ 柴田花音 Canon Shibata, Cello
ほか etc.

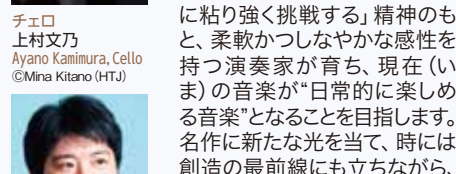


ヴァイオリン 石上真由子 Mayuko Ishigami, Violin ©Masatoshi Yamashiro



沼尻竜典 ©Ayane Shindo

サントリーホールは、クラシック音楽の未来を切り拓く新たなアンサンブル「アンサンブル・ゴーフォーイット」を始動します。「現代音楽」は、その高度な専門性ゆえに、聴く側・演奏する側の双方にとって近寄りがたく感じられることがあります。しかし同時に、今日の多様な価値観や創造性を鋭く映し出し、クラシック音楽のみならず、社会の未来をも豊かにする可能性を秘めています。「Go for it—実現したいことに粘り強く挑戦する」精神のもと、柔軟かつしなやかな感性を持つ演奏家たちが、現在 (いま) の音楽が「日常的に楽しめる音楽」となることを目指します。名作に新たな光を当て、時には創造の最前線にも立ちながら、日本ならではの現代音楽を継続的に発信し、その魅力をより身近に、より拓かれたかたちで共有していきます。



チェロ 上村文乃 Ayano Kamimura, Cello ©Mira Kitano (HTU)
コンサートマスター 水谷 晃 Akira Mizutani, Concertmaster ©T. Takadate

TICKET INFORMATION

テーマ作曲家

ルカ・フランチェスコニ

Theme Composer Luca Francesconi

■ 室内楽ポートレート

8.23 (日) 15:00 ブルーローズ (小ホール)

[指定席] 4,500円 / U25席 1,000円

Chamber Music Portrait

Sunday, August 23 at 15:00 / Blue Rose (Small Hall)

Reserved Seating ¥4,500 / U25 ¥1,000

■ 作曲ワークショップ×トークセッション

8.25 (火) 19:00 ブルーローズ (小ホール)

[自由席] 1,000円

Music Composition Workshop and Talk Session

Tuesday, August 25 at 19:00 / Blue Rose (Small Hall)

Non-Reserved Seating ¥1,000

■ オーケストラ・ポートレート (委嘱新作初演演奏会)

8.29 (土) 18:00 大ホール

[指定席] S席 5,000円 / A席 3,000円 / U25席 1,000円

Orchestra Portrait (Commissioned Work Program)

Saturday, August 29 at 18:00 / Main Hall

Reserved Seating S ¥5,000 / A ¥3,000 / U25 ¥1,000

第36回

芥川也寸志サントリー作曲賞選考演奏会

The 36th Competition of

Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition

■ 8.30 (日) 17:00 大ホール

[指定席] 前売 一般 3,000円 / U25席 1,500円

当日窓口 一般 3,500円 / U25席 2,000円

事前購入が
お得!

Sunday, August 30 at 17:00 / Main Hall

Reserved Seating ¥3,000 / U25 ¥1,500

Reserved Seating Door Ticket ¥3,500 / U25 ¥2,000

※前売券は、公演当日の14時までWEBで購入いただけます。

¥3,000 & ¥1,500 (U25) tickets are on sale until 14:00

on the performance day (Aug. 30) at Suntory Hall Ticket Center (WEB).



SUNTORY HALL ×



芥川也寸志サントリー作曲賞選考演奏会
プライベート (トークライブ)

8.30 (日) 15:30 (14:30開場、16:30終演予定)

ブルーローズ (小ホール)

出演: 真田将太郎 / 矢野耕我 (「アートゥーン!」メンバー)

白石美雪 (音楽学者)

料金: 3,800円 (プライベートと選考演奏会のセット券)

※プライベート単独での販売はございません。

※プライベートは座席指定券 (座席選択可)、選考演奏会は「引換券」が

発券されます。プライベートの開場時に「引換券」をご提示の上、選考

演奏会の座席指定券 (座席選択不可) とお引き換えください。

※選考演奏会の座席指定券につきましては、事前の座席番号案内および

事前引換は行っておりません。あらかじめご了承ください。

※eチケットのお取扱いはございません。

協力: 株式会社 baton

サントリーホール開館40周年記念

「時を編む響」

Suntory Hall 40th Anniversary Program

Weaving Time, Weaving Resonance

■ 8.27 (木) 18:30 大ホール

[指定席] S席 6,000円 / A席 4,000円 / U25席 1,000円

Thursday, August 27 at 18:30 / Main Hall

Reserved Seating S ¥6,000 / A ¥4,000 / U25 ¥1,000

アンサンブル・ゴーフオーイット

Ensemble "Go for it"

■ 8.22 (土) 15:00 ブルーローズ (小ホール)

[指定席] 5,000円 / U25席 1,000円

Saturday, August 22 at 15:00 / Blue Rose (Small Hall)

Reserved Seating ¥5,000 / U25 ¥1,000

発売日

● サントリーホール・メンバーズ・クラブ 先行発売

2026年 5.12 (火) 10:00 ~ 5.14 (木)

Pre-sale for Suntory Hall Members Club:

Tuesday, May 12, 2026 10:00 - Thursday, May 14

※先行期間中は窓口での販売はございません。

Pre-sale is not operated at Box Office.

● 一般発売

2026年 5.15 (金) 10:00 ~

Booking opens: Friday, May 15, 2026 10:00 -

チケット取り扱い

● サントリーホールチケットセンター

0570-55-0017 (10:00~18:00、休館日を除く)

● サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB

suntoryhall.pia.jp (登録料・会費無料、座席選択可能)

お申し込みから、発券、入場までスマートフォンのみで完結!

紛失や当日のチケット持参忘れの心配もなく、大変便利です。

※eチケットはサントリーホール・メンバーズ・クラブWEBのみにて取り扱い。

● サントリーホール窓口 (10:00~18:00、休館日を除く)

※18時以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業

● チケットぴあ t.pia.jp

● イープラス eplus.jp

※U25席はサントリーホールチケットセンター (WEB・電話・窓口) のみ取り扱い。

25歳以下、来場時に身分証提示要。お一人様1枚限り。

U25 Seat (age 25 or younger):

To be purchased only at Suntory Hall Ticket Center (WEB, Phone, and Box Office).

ID required for admission. 1 ticket per person.

※内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

最新情報はホームページでお知らせします。

Concert details such as program, performer, or concert start time are subject to change.

The latest information can be found on our website.

※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

No admittance to pre-school children.

